

平成28年度 相談支援従事者指導者養成研修プログラム

時 間	プログラム	時間 (分)	講 師
8:30-9:30	受付		
9:30-9:45 講堂	開講式	15	あいさつ：厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活支援推進室長 津曲 共和 諸注意等：国立障害者リハビリテーションセンター
9:45-10:15 講堂	【講義1】 本研修の位置付け（告示、要綱、プログラムの考え方）	30	（各都道府県別） 厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活支援推進室 相談支援専門官 大平 真太郎
10:15-10:20	（休憩）	(5)	
10:20-11:50 講堂	【講義2】 「本人中心支援とケアマネジメント～相談支援の原点を確認する～」	90	大正大学 人文学部社会福祉学科 教授 沖倉 智美
11:50-12:05	（休憩）	(15)	
12:05-12:35	【演習1】「目標設定」 本研修を受講するに当たっての到達目標を話し合う	30	（各都道府県別） 厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活支援推進室 相談支援専門官 大平 真太郎 各演習講師（自県+担当県）
12:35-13:35	（昼休憩）	(60)	
13:35-14:20	【講義3】行政説明 3・4-0 導入説明 3-1 行政説明（制度の概要と相談支援の課題） ※都道府県研修における行政説明のポイントをおさえる	5 40	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 地域生活支援推進室 室長補佐 小林 靖
14:20-14:50	【講義4】相談支援従事者研修・専門コース別研修におけるポイント 4-1「障害児支援について」	30	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 障害児・発達障害者支援室 障害児支援専門官 小島 裕司
14:50-15:05	（休憩）	(15)	
15:05-15:35	4-2「虐待の防止と対応、意思決定支援ガイドライン」	30	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 地域生活支援推進室 虐待防止専門官/障害福祉専門官 曾根 直樹
15:35-16:05	4-3「就労アセスメントについて」	30	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 就労支援専門官 香月 敬
16:05-16:20	（休憩）	(15)	
16:20-17:00	4-4「精神障害者の地域移行の推進について」 ① 医療的支援について ② 福祉的支援について	40	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課 地域移行支援専門官 北澤 直美 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 障害福祉専門官 吉野 智
9:00-9:55 講堂	【講義5】演習2の受講のススメ ・研修作りを意識した受講 ・演習を活性化するためのファシリテーション技術	55	（全体講義）※講堂で実施 一般社団法人 ソラティオ 代表理事 岡部 正文
9:55-10:10	分科会会場へ移動	(15)	
10:10-11:30 各室	【演習2】初任者・現任・専門コース別研修の企画立案運営について テーマ別分科会（前半） ①初任研で使用する事例とその展開方法の工夫について ②サービス管理責任者との連携・協働を伝える講義や事例の工夫 ③相談支援専門員のアプローチによる協議会を活用した地域資源の開発を促す研修の工夫について ④相談支援における権利擁護と虐待防止に関わる研修内容とその工夫について ⑤計画相談支援の質の向上について（行政職員）	80	（各テーマ別）※各室に分散 主担当①岡部委員 ②島村委員 ③中島委員 ④玉木委員 ⑤松浦委員 各Gごとに検討委員を進行及びファシリテーターとして配置する。
11:30-12:30	（昼休憩）	(60)	
12:30-14:35 各室	【演習2】初任者・現任・専門コース別研修の企画立案運営について テーマ別に分科会（後半） ①初任研で使用する事例とその展開方法の工夫について ②サービス管理責任者との連携・協働を伝える講義や事例の工夫 ③相談支援専門員のアプローチによる協議会を活用した地域資源の開発を促す研修の工夫について ④本人中心の相談支援を展開するために、権利擁護を軸においた研修づくりとその工夫について ⑤計画相談支援の質の向上について（行政職員）	125	（各テーマ別）※各室に分散 各分科会ごとに進行役を置く。 ①岡部委員、②島村委員、③中島委員、④玉木委員、⑤松浦委員 各Gごとに検討委員をファシリテーターとして配置する。
14:35-14:50	（休憩）各室→講堂へ移動	(15)	
14:50-16:40 講堂	【演習3】 3-1【演習2】の内容共有 ・分科会ごとに概要を全体発表 ・各都道府県ごとに【演習2】での議論の内容を共有する	100	（各都道府県別） 全体進行： 名古屋市総合リハビリセンター 自立支援部長 鈴木 智敦 各演習講師（自県+担当県）
16:40-16:50	（休憩）	(10)	
16:50-17:30 講堂	3-2【演習2】から見えるファシリテーションの役割 ・ファシリテーターの確保と養成について実践例を通して考えるヒントを獲得する	40	（各都道府県別） 一般社団法人 ソラティオ 代表理事 岡部 正文
9:00-11:30 講堂	【講義6・演習4】現場で活かせるスーパービジョン （講義6）相談支援専門員が現場で活かせるスーパービジョンの方法 （演習4）スーパービジョンを体験する ※途中休憩あり	60	沖縄大学 人文学部福祉文化学科 准教授 島村 聡
11:30-12:30	（昼休憩）	(60)	
12:30-13:55 講堂	【演習5】質の高い研修と人材育成に向けた実施体制の構築について ・人材育成ビジョンの進捗や見直し状況 ・人材育成部会の設置と活動状況 ・サービス管理責任者等研修との連動 ・発表とまとめ・全体共有	85	全体進行： 社会福祉法人高水福祉会 参与 福岡 寿
13:55-14:30 講堂	【講義7】【まとめ】 研修全体の振り返り ・研修全体のポイントの確認	35	厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活支援推進室 相談支援専門官 大平 真太郎 相談支援従事者指導者養成研修検討会委員長 門屋 充郎

5月25日（水）

5月26日（木）

5月27日（金）